

〔曲名〕 Notturmo

夜曲

〔曲種〕

〔作曲者〕 S.Copertini

スパルタコ コペルティニーニ

〔編曲〕 Jiro Nakano

中野二郎

作曲はかのピツェッティが校長をしていたフィレンツェの音楽学校の教授であるが、その閲歴については知られていない。

本曲は1926年2月ミラノのイル・プレット口誌に発表されたものであるが、既に1905年に作曲されたものようである。

かつて武井氏も愛奏惜く能わざりしもので「静夜を思わせる麗わしい旋律が各楽器の強弱と相俟（ま）って、

たえようもなく美しい情景を描き出している」と云っている。

イタリー派マンドリン合奏の真随を把握していると云ってよい佳品の一つである。

猶イル・プレット口誌は同じ作者のマンドリン・オーケストラ曲「セレナータ」を予告しているが、未出版に終って了ったことは残念である。

1972年5月1日発行

イタリアマンドリン百曲選第15集より